進路だより　都立推薦入試前日指導

令和６年１月２５日（木）
練馬区立上石神井中学校　第３学年
石坂恵理

都立推薦入試に向けて

〈前日にやっておくこと〉

①　持ち物を確認し、カバンに入れる。

・受検票
・交通費（交通系ＩＣカードのチャージは必ず済ませておく。）
・現金（万一の場合に備えて、小銭を含めて用意しておきましょう。）
・筆記用具（鉛筆、シャープペン、消しゴムは多めに持参する。）
・生徒手帳（受検番号、受検校の電話番号、家族の連絡先をメモしておく。）
・水筒　　（高校内の冷水器は使用できません。）
・腕時計　（時計以外の機能がついていないもの。）
・カイロ　（教室も寒い場合があります。あると便利です。）
・予備の不織布マスク、ハンカチ、ティッシュ、（雨天時は替えの靴下）
・お弁当　（必要な場合のみ）
・上履き　（必要な場合のみ）と下履きを入れる袋
・その他、受検校から指定されている持ち物。
＊携帯電話、スマートホンは持参しないこと。

②　交通ルート、所用時間等を確認しておく。自転車の利用は不可です。

③　早めに就寝し、身体を休める。

〈当日〉

※服装は正装（ネクタイ、リボン、指定ベスト）です。防寒着は上着で調節しましょう。

①　時間に余裕をもって自宅を出ましょう。
集合時間の３０分前ぐらいに到着することを目安にすると良いでしょう。

②　自分の座席等を確認したら、トイレを済ませておきましょう。

③　指示があるまで自席に座り、静かに待ちます。知人に会っても、無駄な私語は避けること。

④　試験会場入場後、試験終了までは、全て高等学校の指示にしたがって行動します。
（校門をくぐってから出るまで）

⑤　帰宅後、受検票は大切に保管します（合格発表や入学手続きの際、必要となります。）

⑥　中学校から渡された「面接の記録」を記入し、２９日（月）に提出します。

〈こんなとき、どうする？〉

①　バスが渋滞し、遅れそう。　→　とにかく試験会場へ行く。
到着したら、高校の先生に理由を伝え、指示に従う。

②　受検票を忘れてしまった。　→　途中で気付いても、自宅に戻らず、まっすぐ高校へ行く。到着後、高校の先生に申し出て、指示に従う。

③　具合が悪くなった。（会場）→高校の先生に申し出て指示に従う。
（途中）→高校と上中（０３－３９２０－１１２６）に電話する。

〈注意点〉

① 開門前に敷地内に入ることはできません。校門前で長時間待つことがないようにしてください。

② 防寒対策を十分にしてください。（寒い場合は、試験中にコート等の着用も認められています。）

③ 平熱が３７度以上の受検者は、中学校長による証明書を提出することとなっています。該当者は、学級担任に申し出てください。証明書を渡します。

④ 携帯電話の持ち込みは不可です。時計についても、時計以外の機能がついたものは不可となっています。

⑤ 入試当日は、中学校への登校はしません。入試が終わったら、まっすぐ帰宅し、後輩のために「面接の記録」を記入し、ゆっくり休んでください。

⑥ 当日朝、体調が悪くて受検できそうにない場合は、保護者が上石神井中学校と受検校の両方へ電話連絡をしてください。無理をして受検するようなことは絶対にしないでください。

⑦ 文化・スポーツ等特別推薦入試を受ける生徒は、着替えや道具等、必要なものを忘れないように気を付けましょう。